

平成 17 年 4 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社タカトリ  
代 表 者 名 代表取締役社長 駒井 幸三  
(コード番号 6338 大証二部)  
問 合 せ 先 執行役員管理本部長  
大西 正純  
(TEL 0744-24-8580)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 2 月 7 日に公表した平成 17 年 9 月期中間期（平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）及び平成 17 年 9 月期通期（平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 17 年 9 月期中間期業績予想の修正（平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

	単位	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円	3,750	460	22
今回修正予想 (B)	百万円	3,917	503	34
増減額 (B - A)	百万円	167	43	56
増減率	%	4.5	9.3	-
(ご参考)前期実績 (平成 16 年 9 月期中間期)	百万円	3,932	473	540

#### 2. 平成 17 年 9 月期通期業績予想の修正（平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）

	単位	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円	6,550	620	135
今回修正予想 (B)	百万円	6,550	705	250
増減額 (B - A)	百万円	-	85	115
増減率	%	-	13.7	85.2
(ご参考)前期実績 (平成 16 年 9 月期通期)	百万円	8,503	1,088	631

### 3. 業績修正の理由

中間期業績予想につきましては、売上高については電子機器部門が期初予想に比べ若干下回ったものの、TACシリーズ（アパレル裁断システム）を中心とした繊維機器部門が予想以上に好調に推移したことから前回発表予想を若干上回り、利益面については研究開発費が期初予想より大幅に増加（前年中間期比でも大幅に増加）したものの、売上高の増加と収益体質の改善により上方修正を行うものであります。

通期業績予想につきましては、売上高については上期における当社受注高が前期に比べて低水準で推移したことから、第3四半期以降の業績に影響があるものと考えられますので前回発表予想から変更はございませんが、利益面については下期の売上高の大幅な減少や液晶モジュール組立部門の事業廃止に伴う影響はあるものの、収益体質の改善により上方修正を行うものであります。

以上